



働きたい・自分に出来る仕事を見つきたい若者に届けたい!

いちサポ通信

3月号

いちのせき若者サポートステーション(運営:NPO法人レスパイトハウス・ハンズ)
〒021-0881 岩手県一関市大町4-29なのはなプラザ4階

サポステ 厚生労働省 地域若者サポートステーション事業
令和2年3月1日
いちさぽ通信第79号 就職についてのご相談をお待ちしております!



0191-48-4467

受付時間 10時~17時

今年度の実績

- 登録者.....107名(うち2019年度新規56名)
- 就職等決定者.....57名(2019年4月より)
- 今月の就職決定者・1名(2月1日~2月20日)

HP

支援プログラム等の詳しい情報はホームページまたは事務所の掲示板をご覧ください。右のQRコードからアクセスできます。お問い合わせはお電話(0191-48-4467)にてお気軽にお待ちしております。



WORKFIT 4DAYSセミナー

◆日時:1月20日、23日、27日、30日 ◆参加者:7名
◆内容:就職に向けた自己PRと志望動機等の作成と面接練習



就職活動に必要な「探す」「動く」「伝える」スキルを、仲間と一緒に取り組みながら身につけるためのプログラム「WORKFIT 4DAYSセミナー」を4日間にわたって開催。参加した7名のうち、3名が実際に応募活動を行いました。

いちサポで実施している様々な支援プログラムには、「スタートアップ」「チャレンジ」「職場体験」など、少しずつステップアップしていけるようになっています。

RIASECと呼ばれる職業適性の分類をもとに、「自分の得意なことって何だろう?」をテーマにワークを実施。また業種や職種ごとの有効求人倍率を学び、得意なことを生かせる仕事や、就きやすい仕事を探し、「まずは企業見学会に行ってみる」「まずはアルバイトで働いてみる」など、行動のハードルを下げたとしても「まず、動いてみる」ことの重要性を共有。後半のワークでは「自己PR」と「志望動機」に視点を当て、実際に求人票を見ながら面接のロールプレイを実施。合計18時間の講座でした。

WORKFITのプログラムの特徴である「参加者からのフィードバックを通して自分のいいところや改善点に気が付き、実際に行動に結びつけることができる」という点がプラスに働き、最終日の修了証書授与式当日には、感極まって泣いてしまう方もいらっしゃいました。

4日間の講座にすべて参加したという事実が、自信となり、今後の就職活動につなげていくことを再確認しました。



報告 今月のチャレンジワークの様子



いちサポでは、自分の得意なことや自分に出来ることを探すためのスタートアップのプログラムとして「チャレンジワーク」を実施しています。

今月は新たなメンバーも加わり、新年度に向けてチームで活動を行う際の協調性やコミュニケーション能力なども身につけることができる場となっています。

多くの方が就職活動に向けて、はじめの一步を踏み出しています。

いちサポでは、キャリアデザインや多様な働き方など、中途退社後の求職者を対象とした就労支援を行っています。お気軽にお問合せなどお待ちしております。

1日JOB体験:大一資材株式会社

◆日時:1/29 ◆参加者:3名 ◆所在地:奥州市前沢新城93-1
◆事業内容:電線ケーブル用木製ドラムのリサイクル業

第一資材(株)は、神奈川県横浜市南区井土ヶ谷下町に本社を置く会社です。事業内容は、電線ケーブル用の木製ドラムの回収を手掛けております。また、回収品のリサイクル販売ならびにパレットの製造と販売を行っており、加えて、鉄鋼ドラムやプラスチックドラム及び木製ドラム等、ドラムのリースを展開している会社です。

東北事業所は昭和62年に操業。営業エリアは県内・青森・秋田・宮城の5県に至り、電線ケーブル用木製ドラムのリサイクル業が主になります。

取引先企業の中で一番遠い納品先が、当事業所から三重県に納品されます。

また、ドラムの取り扱いは大小を含め80種、事務所構内の在庫保有数は5,000個。山積みされたドラムの風景は壮観です。業務は①ドラム解体、②修理・製造、③塗装(吹付)の3部門となります。

ドラムの再生については、①メーカーから出庫される→②修理・製造→③修理再生→④納品が繰り返されます。



木製ドラムとは、電線やワイヤロープを巻き取るために使用される物です。いわば裁縫道具で糸が巻きつけられているポビンのような役割の物です。現場で使い終えた木製ドラムは工場に引き上げられ、修理と点検を受けて、再生ドラムとして何度も繰り返し使われます。役目を全うしたドラムは様々な使い方に転用されております。例えば、家庭ではテーブルや椅子として子供の遊び道具、BBQ大会、玄関先のインテリア・花鉢などのディスプレイ用、屋内のインテリア、置物用、店舗の看板・商品棚など多種多様の使い方をされています。

ドラム(7号:重量30Kg)の塗装吹付作業を体験しました。ドラム本体のチェック後、ドラムを転がしながらエア吹付を体験しました。タイミングが難しかったですが、挑戦した甲斐がありました。

横田副所長さんから皆様へ

やり甲斐のある木工職人に値する職場です。各部門は専門化しており本人の適性を見極めながら配置を決めます。

当社は従業員に快く働いていただくために、仕事の失敗をしたときに責任を負わせる事はありません。

安心して自信をもって活躍してください。キャリア形成のため若者を求めます。

3月のサポカフェは「サポカフェワークショップ」をテーマに3月14日(土)に開催予定です。卒業生から利用者さんへ就活の応援のメッセージを送ります。

予定 3月の支援プログラム

- 02日 古本ボラ
- 03日 JOB一関図書館(~6日)
- 04日 おうしゅうルーム
- 05日 フリー吹矢
- 06日 こころの相談
- 09日 こころの相談
- 10日 パソコンセミナー(ワード)
- 11日 千厩巡回相談
- 11日 おおふなとルーム
- 12日 WORKFIT 1DAYセミナー

- 14日 サポカフェワークショップ
- 16日 パソコンセミナー(エクセル)
- 17日 就労専門家相談
- 18日 おうしゅうルーム
- 18日 YGテスト
- 19日 JSTセミナー
- 24日 こころの相談
- 24日 パソコンセミナー(パワーポイント)
- 25日 レディネステスト
- 26日 1分間スピーチセミナー

報告 おうしゅうルーム

今月のおうしゅうルームでは毎月恒例の1分間スピーチに加え、アンガーマネジメント診断を実施。

自分の怒りのタイプをつ6つに分け、どんな時に怒りを感じるのかを診断シートを使ってチェックしました。

実際に診断をしてみたAさんは「一口に怒るといっても自分の怒りのタイプがいろいろあるんだなあと思った」と自己理解を深めました。



報告 おおふなとルーム

1月の大船渡は新しい仲間が数名増えました。傾向としては職場体験をしてみたいと登録される方が多くなってきています。

皆さん、最初は不安を抱えながら来所されますが少しずつ勇気を出してお話して下さるようになります。

まず、第一歩は『家から出てみる』。次に『誰かと話せる所に行ってみる』。

その1つの候補にサポステを入れてみてください。



保護者のつどい

◆日時:2/1 ◆参加者:7名
◆テーマ:わが子に寄り添うために具体的にどのように接したらいいか



家族心理士補で「そらをみた会」代表の阿部直樹先生を講師にセミナーを開催。前半に開催した講演会では、「よかったさがし」の大切さを共有。できていること、がんばっていることに視点を当て、「~ができているね」と肯定することで、自己肯定感が「さぎなみ効果」として広がっていく事例を紹介。

後半の情報交換会では、それぞれの参加者から困っていることやその悩みに対するアドバイスなどを共有。今年度は4回セミナーを開催、多くの方に参加していただきました。

いちサポの駐車場は「なのはなプラザ無料駐車場」または「一関図書館駐車場」をご利用ください。どちらも満車で「一関市営駐車場」を利用する場合は3時間まで無料駐車券を発行いたしますのでお持ち下さい。